

103-302

問題文

この患者の病態と薬物治療に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 他の鎮痛薬へ変更しても、便秘は軽減できない。
2. 排泄障害により、モルヒネの血中濃度が上昇し傾眠傾向となっている。
3. モルヒネの代謝物が、オピオイド受容体に対する作用増強の原因となっている。
4. 鎮痛薬の変更と同時にナロキソンを投与して傾眠を改善させる。
5. 腎機能の悪化が、眠気を引き起こすことになった要因として考えられる。

解答

問302 : 1, 3問303 : 3, 5

解説

問302

副作用の改善や、鎮痛効果の増強などを目的として オピオイドの種類を変更することを、オピオイドローテーションといいます。

オピオイドローテーションは 通常、モルヒネ、オキシコドン、フェンタニル の間で行います。 よって、正解は 1,3 です。

問303

選択肢 1 ですが

鎮痛薬の変更により 便秘の軽減を期待できます。 よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

排泄障害について判断できる情報は ありません。 正しい記述とは考えられません。

選択肢 3 は、正しい記述です。

選択肢 4 ですが

ナロキソンは、急性中毒における呼吸抑制や 覚醒遅延の改善に用います。 傾眠の改善には用いません。 よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい記述です。

Ccr（クレアチニウムクリアランス）が 38.2 (基準値は 100~120mL/min)と 低くなっており、腎機能悪化が考えられます。

以上より、正解は 3,5 です。